

# オートメーションは革新を促進する: ZSのビジネスにすぐに出た影響



## 組織の概要

ZS は、顧客価値と企業の成果を推進する製品の開発と提供を支援するために、企業連携しながら働くプロフェッショナルサービス会社です。同社は、業界の深い専門知識、最先端のアナリティクス、テクノロジー、および戦略を活用して、現実世界で力を発揮するソリューションを作成します。35年を超える経験と世界中の23のオフィスで6,000名を超える社員を抱える同社は、企業とその顧客の繁栄を支援することに情熱的に取り組んでいます。

## 課題

ZS は、手作業により時間のかかるデータ処理を、社内全体でRPAを使い、自動化できるチャンスがありました。同社の Customer-Centric Marketing スペースには、Access Monitor™ と Affinity Monitor™ という2つのコア製品があります。これらの製品は、大量のデータを収集して分析して、深い市場洞察を加入者に提供します。レポート配信サイクル全体が、データの準備状況に依存しているため、複数のモジュールにわたって決定的に重要なデータを手作業で収集し、分析する作業に通常は最長で3か月かかることから、ZS は10人のアナリティクスチームが、レポートサイクルごとに多くの生産時間を失っていることに気付きました。

## ソリューション

ZS は、ソリューションの進化と競争力の重要な要素は、オートメーションであると見抜きました。RPA は、面倒な手作業を取り除き、より短いサイクルタイムでクライアントに提供される価値を高めることによって、ボトムラインの利益を増やすという二重の約束を行いました。AWS クラウドでホストされるオートメーション・エニウェアの製品は、AWS を使用した ZS のオールクラウドアプローチに打ってつけでした。

## メリット

70%

所要時間の短縮

25+

ボットが展開したタスク

100%

正確性

自動化されたプロセス

- データ入力
- データの検証
- 報告

業界  
ソフトウェア & コンサル  
ティング

「RPA は、ビジネスプロセス全体を抜本的に再構成するきっかけとなりました。結果として、より速くより正確な分析が得られました。」

- ZS会長

Stephen Redden氏

## ストーリーの詳細

ZS には、デジタルの未来で競争するために、コアソリューションの Access Monitor と Affinity Monitor の販売を促進するビジョンがありました。そのビジョンでは、アナリティクスチームの貴重なリソースを使い尽くす、手作業による時間のかかるプロセスを再構成することが必要でした。その結果、イノベーションに重点を置き、クライアントへの配信を向上させることができました。オートメーション・エニウェア® により、ボットを迅速に導入することができたため、手作業により手間のかかるデータ処理作業が削減され、その結果、サイクルタイムは 70% 短縮しました。プロジェクトが成功したことにより、チームはオートメーション以降の計画について考え、それらの製品を将来のセルフサービスツールとして再構成することを検討しています。

RPA をオーケストレーションエンジンとして使用した ZS は、Python、VBA マクロ、Unix スクリプト、および機械学習アルゴリズムが関係するソリューションを開発して、エンドツーエンドの自動化ソリューションを提供しました。

## 今後の展望

オートメーションの構成要素 (RPA、Python、機械学習、および適切な考え方) を武器に、ZS 全体の企業運営が再構成に向かって既に動いています。

「RPA は、ボタンをクリックするだけで拡大する反復可能なプロセスを作成する手段を与えてくれました。オートメーション・エニウェアのプラットフォームを導入したことにより、当社はより遠くへ、より速く、お客様の期待を上回って前進することができます。」

- ZS会長

**Jaimeen Trivedi氏**

### オートメーション・エニウェアについて

オートメーション・エニウェアは、アイデア、思考、発想を通じて企業の発展に貢献する人々を支援します。Automation Anywhere は、世界で最も高度なデジタル ワークフォース プラットフォームを提供し、ビジネス プロセスを自動化して人を解放することで、より人間らしい仕事に集中できるようにします。

Automation Anywhere  [www.automationanywhere.com/jp](http://www.automationanywhere.com/jp)

 @AutomationAnywh

 [contact\\_japan@automationanywhere.com](mailto:contact_japan@automationanywhere.com)

Automation Anywhere ©2019

2019 年 3 月、第 1 版

